

決 議 第 5 号

久米島町議会議長 玉城安雄 殿

提出者 久米島町議会議員 田端 努

賛成者 久米島町議会議員 棚原 哲也

賛成者 久米島町議会議員 富永 肇

奥武島海岸の環境保全策に関する要望決議

上記の議案を、別紙のとおり会議規則第14項及び第2項の規定により提出します。

(提案理由)

海中道路整備後に、畳石周辺の砂浜が侵食され、砂の移動が顕著になり、環境への影響が深刻化していることから、早急な対策を求める。

奥武島海岸の環境保全策に関する要望決議

奥武島の西側海岸は西方イーフビーチ方向に美しい砂洲が伸びていた。昭和58年に久米島、奥武島間に農道橋として一部埋め立て方式の海中道路が整備されて以降、奥武島南側海岸に存する国の天然記念物に指定されている畳石周辺の砂浜の浸食が始まった。その為、国土保全の目的で昭和58年に畳石の東西約1kmに渡りコンクリート護岸が設置されたが、畳石西側の湾岸の砂の浸食が続き、近年、砂の移動が非常に顕著になり北側の海中道路に接するまでに至っている。

奥武島西側に砂洲が伸びていた時には砂洲が泊フィッシャリーナ及び漁港方面への波の防潮堤機能を果たしていたが、砂洲が海中道路側へ移動したことにより台風の襲来時には波浪が直接押し寄せ甚大な被害をもたらすことが思慮される。よって次の点を強く要望する。

記

1. 奥武島周辺海域の潮流調査の早期実施
2. 本島、奥武島間の潮通しを良くするため、一部埋め立て方式の現海中道路を 全面橋
桁橋への改修
3. フィッシャリーナ及び漁港への波浪浸食防止の為の防潮堤の設置

以上、決議する。

令和7年12月5日